

## VR ならではの体験感で生まれる“ワクワク感”に注目した新事業 空間 3D 撮影・住宅展示場 VR サービスを徹底解剖【前編】 ～マーターポートの撮影実績 500 件以上の裏側とは～

“住宅展示場行ってみたいけど、いろんな会社から営業されたらどうしよう”（消費者）  
“戸建住宅の購入を検討している世帯に、わが社のモデルハウスを見てほしいのに”（住宅会社）  
“イベントにはお客さんが集まるけど、住宅購入につながってるのかなあ…”（住宅展示場運営会社）

住宅展示場（一戸建て住宅を建築する際の比較検討のために、実際に住宅を建てて展示してある場所）にまつわる、こんな「理想と現実のギャップ」を、**3D（3次元）撮影・VR（バーチャルリアリティ）・デジタルマーケティング**をキーワードに、解決に乗り出したのが「野原ホールディングス」です。

弊社は、2020年8月に、建築物のデジタル化・インデックス化に取り組む空間データのリーディングカンパニー「Matterport社」（米国）の日本正規代理店を開始しており、**VR ならではの体験感で生まれる感情の高まり（ワクワク感）**に、特に注目しました。



■ 赤外線スキャンカメラ（Matterport社製）で空間の3D撮影後にできるVRのイメージ  
物理空間では体験できない空間の見方ができるのが特長  
左：ドールハウスビュー（好きな角度から物件の隅々を俯瞰）、右：平面ビュー

2021年、弊社は、**高品質なVRの撮影・製作～集客・マーケティング活用まで一貫して行える空間3D撮影・住宅展示場VRサービス「inTOWN Cloud」**を開始しました。現在多くの産業内で注目されている**赤外線3Dスキャンカメラ（Matterport社製）**を使っています。**実空間や建物全体を丸ごと、高品質・高精細な3Dで捉えることができます。**  
空間3D撮影実績は、住宅・非住宅案件含めて**500件以上**です。

【inTOWN Cloud】<https://matterportreseller.jp/intowncloud/>



■ 米国マーターポート社製「Matterport Pro2 3Dカメラ」

そこで、本号と次号の2回に分けて、この新規事業と携わる社員の思いなどを紹介します。前編となる本号では、事業概要と米国マーターポート社製「Matterport Pro2 3Dカメラ」による空間3D撮影の裏側を特集します。

## VR を最大限活用した、空間 3D 撮影・住宅展示場 VR サービス「inTOWN Cloud」

事業責任者に、空間 3D 撮影・住宅展示場 VR サービス「inTOWN Cloud」についてインタビューしました。

### –どんなサービスですか？

坂田：弊社は、「INNOVATION」「DIGITALIZATION」「GLOBALIZATION」の視座に立ち、建設業界のアップデートを目指しています。「inTOWN Cloud」は、**VR を最大限活用した住宅販売の DX**（※1）サービスです。空間 3D 撮影（高品質な VR の撮影）・製作～集客・マーケティング活用まで一貫して行います。**住宅販売活動の「顧客と住宅会社のギャップ」を解消できれば**、と考えています。私たちは、**住宅市場の新たな来場・集客・マーケティングの側方支援**をしていきます。

（※1）DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」（経済産業省）を指します。



■ 事業責任者の坂田真我（さかた しんが）  
【経歴】エンタメ業界でリアルからネットビジネス、新規事業等を経験。インテリア等のベンチャー企業を経て 2020 年に野原 HD 入社



■ 設備などのアピールポイントを説明し、次の行動に誘導できる

### –アピールポイントは？

坂田：高品質な VR 撮影、コンテンツ編集力に自信があります。設計意図や空間・性能の魅力、インテリアのポイントなど、建築畑ならではのこだわりを詰め込んだコンテンツで、住宅購入検討者の購入意欲を後押しします。

### –モデルハウスの空間 3D 撮影・VR 化は、住宅会社にとってどんなメリットがありますか？

坂田：24 時間 365 日無人営業を実現する VR モデルハウスを開設できます。住宅購入検討者は、複数の VR モデルハウス閲覧後に現地で内覧したいモデルハウスを絞りこむことが予想されるので、購入意欲が高い顧客との出会い、住宅販売・営業活動の効率化や受注確度向上へ繋がります。

### –サービス開始のきっかけは？

坂田：数年前に、当グループ内で Matterport 社のカメラを導入したことがきっかけです。様々な案件で同社のカメラを使った撮影を重ねる中で、**Matterport カメラの手軽さと撮影データの高精細で優れた品質**に魅力を感じていました。そこに、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言等で住宅展示場の閉鎖が相次ぎ、**オンライン接客や VR の需要**が一気に高まりました。そこで、撮影に加え、**VR を最大限活用した住宅展示場への集客・マーケティング活動**ができるビジネスモデルとして開始しました。

## –今後のサービス展開の予定は？

坂田：with コロナ、アフターコロナの時代でも、オンライン需要はスタンダードになっていくと感じています。私たちは、住宅・非住宅問わずもっと多くの場面でVRを当たり前体験・サービスとして普及させることを目標に、顧客や市場のニーズを把握しながら、サービスを追加開発・ブラッシュアップしていきます。

2021年11月には、完成したVRモデルハウスを効果的に掲載できるチャンネルとして、消費者向けVR活用住宅情報検索サイト「inTOWN」を公開しました。住宅会社様にとって、より多くのユーザーへVRモデルハウスをアピールできる機会のアップになれば嬉しいです。

【モデルハウス・住宅展示場検索サイト「inTOWN」】<https://intown.jp/>

(インタビュー終了)

## 空間 3D 撮影の裏側を紹介

### ●撮影・VR制作のながれ



- 1.お客さまへのヒアリングにより、モデルハウスのアピールポイントなどを把握し、撮影日を調整
- 2.Matterport Pro2 3D カメラを撮影場所に持ち込み、間取りに応じたスキャンポイントを設定
- 3.Matterport Pro2 3D カメラが各ポイントで360°回転し、空間3D撮影を開始
- 4.スキャンポイントを移動しながら撮影を繰り返し、VRモデルハウスのデータを作成していく
- 5.モデルハウスの訴求ポイントをVR内に埋め込むなどの編集後、VRモデルハウスが完成

### ●撮影所要時間

モデルハウス（200㎡程度）を1棟撮影し終えるまでに、3～4時間程度かかります。

### ●撮影・VR制作費用

撮影とVRコンテンツ編集の費用は11万円(税込)です。

編集後のVRモデルハウスのWEB制作・公開費用は棟数に応じて料金プランを設定しています。



▶ 「Matterport Pro2 3D カメラ」とINTOメンバー

### ●撮影時に配慮していること

VRモデルハウスの完成度は撮影時の撮り方やテクニックでほぼ決まります。「まるで物件内部にいるかのような臨場感」のあるVRモデルハウスを実現するために、ユーザーが内部をくまなく、スムーズに見られる(歩ける)ことが重要だと考えています。撮影時には、次を配慮しています。

- ・撮影者の住宅及び建築の知見と最新動向のインプット
- ・設計意図や見せ場、訴求ポイントを意識してカメラのアングルを設定
- ・真っすぐな導線、L字やT字路は直角に曲がることを意識して、カメラの配置箇所を設定
- ・各部屋のスキャンポイントを均等、かつほどよい間隔に設定



■左：撮影風景、中央（平面ビュー）＆右（ウォークスルービュー）：うっすら白く見える○（丸印）がスキャンポイント

## ●工夫していること

モデルハウスの良さが購入検討者に魅力的に伝わるような VR モデルハウスの完成を目指し、お客さまやモデルハウスに合わせて「最善」を思案しています。

空間 3D 撮影・VR 製作	サービス全体
<ul style="list-style-type: none"> <li>・空間 3D 撮影のルールやテクニックのアップデート（撮影チーム内での定期的な意見交換会、勉強会）</li> <li>・顧客の要望について認識の違いをなくすための<b>入念な打ち合わせ</b>（社内外）</li> <li>・空間 3D 撮影のマニュアルや管理報告ツール、<b>撮影者教育制度</b>の整備</li> </ul> <p>※全国規模での撮影パートナー増員を予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「伝える力」「聞く力」を高める自己研鑽</li> <li>・多くの事例や実績データに基づく事業説明</li> </ul> <p>(※) WEB ツールを使ったお客さまとのオンライン打ち合わせ、メールでのやり取りなど、表情が見えない中であれば尚、行き届いた丁寧な説明ができているか、先方の要望を正しく汲み取れているか、より注意を払うようにしています。</p>

## INTO 事業について

1.空間 3D 撮影サービスから VR クラウドサービス「inTOWN Cloud」によるマーケティング活用まで、トータルで幅広い分野でのビジネスサポートを行っています。

【WEB】 <https://matterportreseller.jp/intowncloud/>

2.VR 内覧ができるモデルハウス・住宅展示場検索サイト「inTOWN(インタウン)」を運営。住宅選びの多様なニーズに対応し、新たな「持ち家選びのスタイル」を提供しています。

【WEB】 <https://intown.jp/>

### <お問い合わせ>

野原ホールディングス株式会社 INTO 事業推進室

【事業全般】 [intown@nohara-inc.co.jp](mailto:intown@nohara-inc.co.jp)

【空間 3D 撮影】 <https://matterportreseller.jp/intowncloud/>

【マターポートカメラの購入】 <https://matterportreseller.jp/contact/>

## 野原ホールディングス株式会社について

---

野原ホールディングスを中心とする野原グループは、「CHANGE THE GAME.クリエイティブに、面白く、建設業界をアップデートしていこう」のミッションのもと、これまで培ってきた知見をさらに磨き、未来につなげていくことで、より一層社会に貢献して参ります。

<https://nohara-inc.co.jp>

### 【発行元】

野原ホールディングス株式会社

経営企画部(担当：齋藤)

e-mail : [nhrpreso@nohara-inc.co.jp](mailto:nhrpreso@nohara-inc.co.jp)